



水虫・たむしに1日1回 ハア外Hi液

水虫治療剤

〔特徴〕

- テルピナフィン塩酸塩の殺真菌作用と角質浸透性により、1日1回の塗布で白癬菌を殺菌します。
- ジフェンヒドラミン塩酸塩、グリチルレチン酸が水虫、たむし等による不快なかゆみ、痛みを鎮めます。
- イソプロピルメチルフェノールが患部周辺の雑菌の発生を抑えます。
- 速乾性に優れ、さらっとした使用感の液剤です。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください

本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1)目や目の周囲、粘膜 (例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
- (2)湿疹。
- (3)湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1)医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)乳幼児。
- (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)患部が顔面又は広範囲の人。
- (6)患部が化膿している人。
- (7)「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	かぶれ、刺激感、熱感、鱗屑・落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、ただれ、乾燥・つっぱり感、皮膚の亀裂、痛み、色素沈着、発疹・発赤*、かゆみ*、はれ*、じんましん*

*：全身に発現することもあります。

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合や、本剤の使用により症状が悪化した場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

〔効能・効果〕

みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

〔用法・用量〕

1日1回、適量を患部に塗布してください。

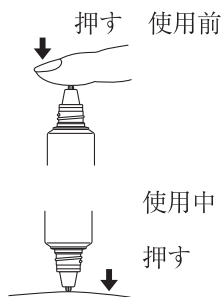
〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5)外用にのみ使用してください。
- (6)本剤のついた手で、目や粘膜にふれないでください。

(必ず裏面もお読みください)

〔ご使用方法〕

- 使用前に容器の先端を上に向けて、手の指などで1～2度空押しして中の空気を抜いてください。(気温や手の体温などで容器が温まった場合や内容液が少なくなった場合などに、容器内の圧力が高まり、薬液が多量に出ることがありますので、これを防ぐためです。)
- 患部に使用するときには容器を下向き又は斜めにして、患部に先端を軽く押し当てて塗布してください。(先端を患部からはなすと、薬液が出なくなります。)



〔成分〕 1g中






成分	分量	はたらき
テルピナフィン塩酸塩	10mg	白癬菌に選択的に作用し、菌の代謝を阻害し、発育増殖を阻止します。
ジフェンヒドラミン塩酸塩	5mg	患部のかゆみを抑えます。
グリチルレチン酸	5mg	患部の炎症を抑えます。
イソプロピルメチルフェノール	3mg	患部周辺の雑菌の発生を抑えます。

添加物：アジピン酸ジイソプロピル、プロピレングリコール、ラウロマクロゴール、エタノール

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)火気に近づけないでください。
- (5)使用済みの容器は火中に投げないでください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、開封後は使用期限内であってもなるべく速やかに使用してください。
- (7)本剤は合成樹脂(スチロールなど)を軟化したり、塗料・インクを溶かしたりすることがありますので、床や家具などにつかないようにしてください。

〔みずむし治療のアドバイス〕

<p>清潔</p>  <p>患部は常に清潔に。薬を塗る前に薬用石鹸で洗ったり、清浄綿でぬぐうと効果的。</p>	<p>殺菌</p>  <p>みずむしの原因となる白癬菌を殺菌する抗白癬菌剤を用いた薬剤(バリアクトH液など)を使います。患部へ塗布する場合は、広めに塗り、お風呂上がりの時が効果的。</p>	<p>冷やす</p>  <p>ただれがひどい場合は、冷やすと同時に乾燥させるのに適切な軟膏を塗り、患部が乾燥してから液剤を使います。(温度25℃以上で繁殖)</p>
<p>乾燥</p>  <p>みずむしは乾燥が苦手。靴下、肌着は通気性のよい素材を選び、清潔に心がけます。(湿度75%以上で繁殖)</p>	<p>根気</p>  <p>みずむしは再発と再感染しやすい病気です。自覚症状がなくなってもしばらくは治療を続けましょう。</p>	

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室 電話 03-3661-2080
〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11
受付時間 9:00～17:50 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <http://www.zeria.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

バリアクトはゼリア新薬工業株式会社の登録商標です。



発売元
ゼリア新薬工業株式会社
東京都中央区日本橋小舟町10-11

製造販売元
前田薬品工業株式会社
富山県富山市向新庄町1-18-47